

【生活行動】

1 インターネット

～1年間にインターネットを利用した人は約49万5千人で、行動者率は49.2%～

過去1年間（平成17年10月20日～平成18年10月19日。以下同じ。）に、本県の10歳以上（推定100万8千人。以下同じ。）のうち「インターネット」を利用した人は49万5千人で、行動者率は49.2%となっています。

これを、前回調査（平成13年 利用者数約36万8千人、行動者率36.1%）と比較すると、人数で約12万7千人の増加（増加率34.5%）となっています。しかしながら、依然として前回同様、全国平均（59.4%）を約10ポイント下回っています。

また、男女別にみると、男性は利用した人が約24万7千人で行動者率が52.4%、女性は利用した人が約24万9千人で行動者率は46.4%となっており、男性の方が高くなっていますが、年齢階級別にみると、10歳～34歳までの比較的若い世代では女性が男性を上回っています。ちなみに、前回調査と比較すると男女ともほぼ全ての年齢階級で行動者率が上昇しています。（図1-1、1-2）

図1-1 インターネットの都道府県別行動者率(10歳以上 総数)

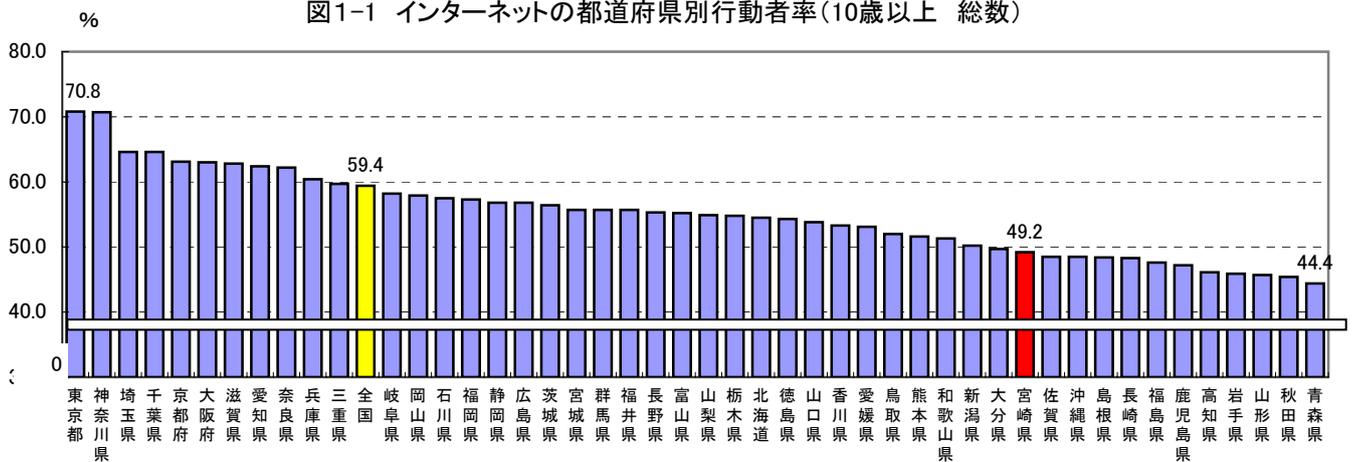


図1-2 本県のインターネットの男女別年齢階級別行動者率(平成13年、18年)

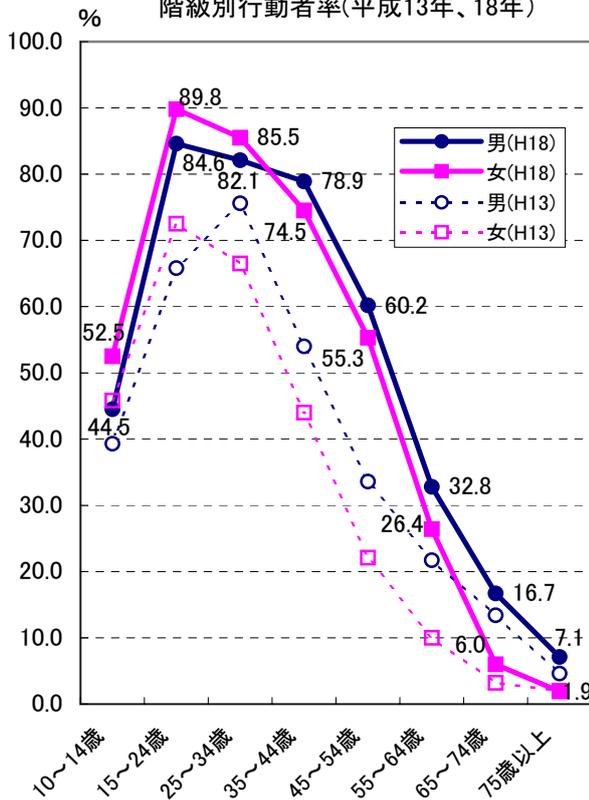


表1-1 インターネットの行動者数の都道府県別増加率

順位	都道府県	増加率	順位	都道府県	増加率
1	山口県	38.0	25	北海道	28.4
2	熊本県	36.7	26	岡山県	27.8
3	青森県	36.7	27	滋賀県	27.7
4	愛知県	36.1	28	福井県	27.7
5	沖縄県	34.7	29	富山県	26.9
6	宮崎県	34.5	30	千葉県	26.7
7	岩手県	33.3	31	山形県	26.5
8	長崎県	33.2	32	静岡県	26.1
9	岐阜県	33.1	33	徳島県	26.1
10	三重県	32.8	34	大阪府	26.1
11	鹿児島県	32.7	35	大分県	26.1
12	鳥取県	32.5	36	群馬県	25.6
13	佐賀県	32.4	37	宮城県	25.3
14	愛媛県	31.9	38	京都府	24.3
15	福岡県	31.6	39	秋田県	23.9
16	神奈川県	31.3	40	奈良県	23.4
17	新潟県	31.1	41	兵庫県	23.4
18	和歌山県	30.6	42	茨城県	23.0
19	東京都	29.6	43	山梨県	22.6
20	福島県	29.5	44	広島県	22.1
21	島根県	28.6	45	高知県	20.7
22	埼玉県	28.6	46	香川県	20.7
23	栃木県	28.5	47	石川県	20.3
24	長野県	28.5			

※増加率は%

注) 平成13年には、仕事や学業での利用も含まれている。

～利用の形態で最も多いのは「電子メール」～

本県のインターネットの行動者率を種類別にみると、「電子メール」が37.4%と最も高く、以下、「情報検索及びニュース等の情報入手」（以下「情報検索・情報入手」という。）の32.2%、「画像・動画・音楽データ、ソフトウェアの入手」（以下「動画・音楽等の入手」という。）の22.0%、「商品やサービスの予約・購入、支払いなどの利用」（以下「商品等の購入・支払」という。）の16.2%などの順となっています。なお、本県は、全ての種類で全国平均を下回っています。

また、利用種類別の平均行動日数を全国平均と比べてみると、「情報検索・情報入手」や「動画・音楽等の入手」などの情報収集は少ないのに対し、「掲示板・チャット」や「ホームページ・ブログの開設・更新」などの情報発信は上回っているという特徴がみられます。（図1-3、1-4）

図1-3 インターネットの利用の種類別行動者率
(全国・宮崎県)

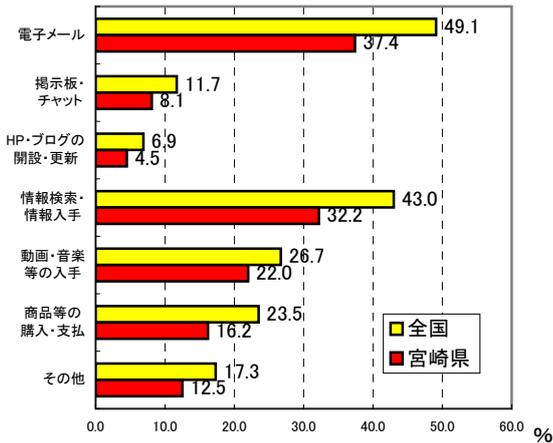
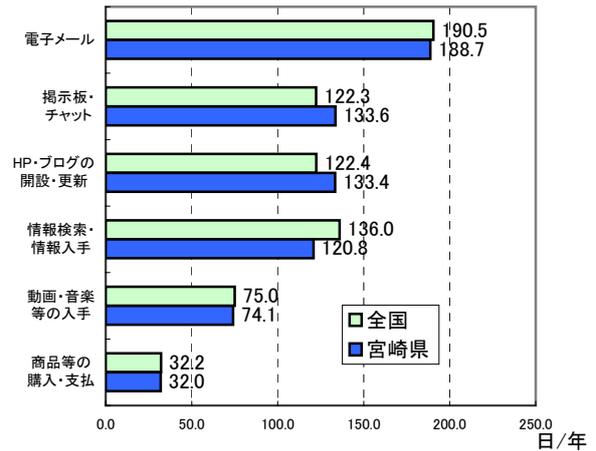


図1-4 インターネットの利用の種類別平均行動日数
(全国・宮崎県)



～若い世代では女性の方が行動者率が高い～

インターネットの利用の種類、男女、年齢階級別の行動者率をみると、若い世代では、女性の方が男性に比べ行動者率が高く、15～24歳の階級ではすべての種類で男性を上回っており、特に「掲示板・チャット」と「動画・音楽等の入手」では男性より10ポイント以上高くなっています。しかし、年齢が高くなるにつれ、男女の割合は逆転し、特に35～44歳及び45～54歳の「情報検索・情報入手」では、それぞれ20ポイント近い差となっています。（図1-5）

図1-5 インターネットの利用の種類、男女、年齢階級別行動者率(%)

